

阪神電車防災通信 No.7

～自然災害に強い沿線づくりを目指して～



芦屋市防災総合訓練に
参加しました。



1月25日（日）阪神電気鉄道株式会社が、芦屋市防災総合訓練に参加しました。

南海トラフ地震が30年内に発生する可能性が高いと発表されている中、通勤・通学等で電車利用時において地震に遭遇した場合の「命を守る方法」について、芦屋市民のみなさまにお伝えしました。

阪神電気鉄道は、1995年の阪神・淡路大震災で被災した企業として、「自然災害に強い沿線づくり」を目指し、これからも沿線の皆様とともに取り組みを推進してまいります。



阪神電車 安全報告書



こちらからご覧ください。 ↗

